

大分市では、1984年12月24日に核兵器の廃絶と世界の恒久平和を希求し、平和都市宣言を行いました。

**【大分市平和都市宣言全文】**

世界の恒久平和は、人類共通の願いである。しかるに、近年、核軍備の拡張は依然として続けられ、世界平和と人類の生存に深刻な脅威をもたらしている。

我が国は世界最初の核被爆国であり、広島、長崎のあの惨禍を再び繰り返さないように、核兵器の恐ろしさ、核兵器の廃絶を全世界の人々に訴え続けていかなければならない。

大分市は、日本国憲法に掲げられている恒久平和の理念に基づき、非核三原則を守り、大分市民の平和と安全のため全力を尽くすことを誓い、ここに「平和都市」とすることを宣言する。



平和都市宣言記念碑（市役所玄関前）